議員定数 議員報酬 現状で実施

議会活性化・財政健全化特別委員会報告

来期も現状維持で

定数・報酬について、町民の意見は令和元年11月1日に発行した議会だより120号の14P議会アンケート結果で、また議会としての検討状況については、令和4年2月4日に発行した議会だより129号の13Pで県内町村の定数・報酬月額や検討事項をお知らせした。その後、これまで定数・報酬の見直しをした庄内町議会（令和4年6月から2名減の14人、報酬は2万5000円増の月額24万円）と戸沢村議会（平成26年6月から1名減の9人、報酬は変わらず月額23万円）を議員全員で訪問し、見直し後の現状、課題について検討した。

庄内町・戸沢村議会研修

庄内町議会研修（8/9）

戸沢村議会研修（8/23）

議員定数の見直しは慎重に（二議会研修）

庄内町議会と戸沢村議会では、人口の減少率より世帯数の減少率が少ないことから、各世帯の課題などは減っていない、その声を行政に届けにくくなる。戸沢村議会では、定数が9人となったことから、議長採決となるため、議員間の活発な議論ができないケースも想定される。また、常任委員会の構成に支障をきたし議会機能の低下につながるのではないか。といった課題があり、定数は減らすべきではないとの助言を受けた。こうした意見を参考に引き続き議会活性化・財政健全化特別委員会、議会運営委員会で検討した結果、定数・報酬は現状維持とし、来年4月の改選後も引き続き検討していくことにした。

議会報告・区長と語る会を開催

長引くコロナ禍で2年間議会報告会を開催できなかったが、国で感染防止と経済活動の両立を図ることに転換していることや、各種行事も感染防止対策を講じながら再開していることなどを踏まえ、令和4年度の議会報告会は、地区の代表である区長を対象に区長と語る会を併催する形で10月25日（火）に農村環境改善センターで開催した。最初に議会から議員定数・報酬について検討内容と現状のとおりとしたことについて説明した。その後、区長の皆さんからの意見等をお聞きするとともに、日頃感じていることなど意見交換をおこなった。その内容は次号で報告する。

9月議会の報告

意見交換

議会の主な動き（7月～10月）

7月
- 6日(水) 福島県金山町議会視察対応
- 13日(水)～15日(金) 最上市町村議会議長会視察研修
- 25日(月) 知事と町村議会議長との意見交換会 — 役場
- 28日(木) 最上県勢懇話会例会 — 沖縄県
- 29日(金) 議会全員協議会、ポストコロナ交流人口拡大対策特別委員会 — 山形市 新庄市 役場

8月
- 2日(月) 山形県議会農林水産常任委員会視察対応 — 役場
- 4日(月) 民生委員推薦会 — 役場
- 9日(火) ポストコロナ交流人口拡大対策特別委員会、議会活性化・財政健全化特別委員会合同研修 — 庄内町 役場
- 12日(月) 産業まつり実行委員会 — 町内
- 14日(日) 金山町二十歳を祝う会 — 町内
- 15日(月) 金山祭山車出発式 — 役場
- 17日(水) 高知市議会会派視察対応 — 戸沢村
- 23日(火) 議会活性化・財政健全化特別委員会研修視察 — 役場
- 25日(木) 議会活性化・財政健全化特別委員会 — 診療所
- 29日(月) 診療所経営委員会 — 役場
- 町議会運営委員会 — 役場
- ポストコロナ交流人口拡大対策特別委員会 — 東京都
- 30日(火) 岩手、秋田、山形3県合同議長・局長合同中央研修 — 東京都
- 31日(水) 県関係国会議員への要望会、中央研修 — 新庄市

9月
- 2日(月) 新庄最上地域で考えるこれからの「地方創生」シンポジウム — 山形市
- 5日(月) 奥羽・羽越新幹線整備実現同盟促進大会 — 役場
- 6日(火)～13日(火) 9月町議会定例会 — 役場
- 16日(金) ポストコロナ交流人口拡大対策特別委員会 — 町内
- 18日(日) 福寿会賀詞等贈呈式 — 町内
- 30日(火) グリーンバレー神室振興公社取締役会 — 町内
- 総務文教常任委員会協議会 — 町内

10月
- 1日(土) めごたま運動会 — 町内
- 6日(木)～7日(金) 村山、最上、庄内議長合同研修 — 朝日町
- 9日(日) 産業まつり参加
- 20日(木)～21日(金) 置賜、最上、議長合同研修 — 川西町
- 24日(月) 県町村議会議長会議員研修 — 山形市
- 25日(火) 10月町議会臨時会 — 役場
- 議会報告並びに区長と語る会 — 町内